植物に親しむ ～春を彩る寄せ植え～

本日の先生
佐藤 祥恵 さん（アンソレイェブラース　代表）
柏崎市在住。同市を中心に、県内外でガーデンコーディネーターとして活動。佐藤さんが代表を務めている「アンソレイェブラース」は、寄せ植えづくりや、植物の育て方相談、植え込みなどを請け負っています。

今回は、「春の寄せ植えづくり」です。実技・解説は、当センターの花と緑のアドバイザーの佐藤祥恵先生です。

今回の材料

- 浅めの合板製器
- 鉢底ネット土（花の培養土:市販）
- お花（オステオスペルマム、ネメシア、ペロニカ"オックスフォードブルー"、プリムラ"エリザベスキラ"）

本日の材料

花苗選び

まずはその苗についているラベルをよく見ましょう。似たような環境を好むものを組み合わせると、その後、育てやすいです。今回は苗を4つ選びます。メインを1つ、そしてサブを3つです。メインとサブの選び方はたくさんありますが、今回、メインは、華やかで大きいものを、サブは、「香りのよいもの」、「ささやかに全体を支える色味のもの」そして、「たれさがるもの」を選びました。

土入れ

まずは、鉢底ネットを配置します。今回のように、浅めの鉢を使う場合、鉢底石ではなく、鉢底ネットを使いましょう。次に、鉢へ土をいれます。このとき、鉢の全体の容量に対して、半分以上（わりと多め）入れましょう。鉢に少しだけ土を入れて、苗を配置し、後から土を足していくのが、寄せ植えのセオリーですが、事前に土を十分に入れておくと、後から隙間に土をいれる作業がないため、お花に土がかかることがなく、きれいにしあがります。

土の入れ具合

お花の配置・植付

植え付けるときは、ポットを外し、根をむしるようにとりましょう。また、地際の葉がこんでいたら、それらも風通しがよくなるくらい取ってあげましょう。種類によっては、根をいじられるのを嫌うものがありますので、ご注意を（例；ラベンダーやカーネーションなど）。それらを終えたら、先ほど十分に土を入れた鉢へ植え付けていきます。穴を掘るようにして、土をよけ、そこへ苗を入れ、しっかりと土を寄せてあげましょう。これも小さなコツですが、右利きの方は左側から植えていくとやりやすいですよ!

植付け

ながもちさせる超大事なコツ!　植付けは丁寧に!

根をむしる、下の葉をとる、苗に土を寄せるなどの作業を丁寧にやると、寄せ植えの花のもちが断然変わります!

仕上げ

植付けが終わったら、たっぷり水やりをしましょう。植付け直後は水をたっぷり上げることが必要です。

出来上がり

キリトリ線

1 本誌をどこで手に入れましたか。

図書館　市町村役場　その他（　　）

2 本号の中で面白かった記事はどれですか。

①日本一のシャクナゲ園がオープン!　②シャクナゲってどんな花?
③植物園の魅力を語る　④「シャクナゲプロジェクト」はじめます
⑤県立植物園20周年記念事業紹介　⑥読者の広場
⑦植物に親しむ「春の寄せ植え」　⑧花と緑の情報掲示板

3 本号のご感想・ご意見をお聞かせください。

4 今号のピックアップテーマ「新潟県立植物園に行ったことはありますか?」

□ある（いつごろですか? 平成29年　平成30年　もっと前（　　年頃））
□ない
エピソードがあればご記入ください。

★自慢の庭や花の写真なども大歓迎です!情報誌やwebなどで紹介させていただきます!
E-mail/g-sketch@greenery-niigata.or.jp　へお送りください。

アンケートをお送りいただいた方の中から、抽選で5名様に粗品をプレゼントいたします!　応募締切:平成30年6月末日必着

※お寄せいただいたご意見等につきましては、趣旨等は変えませんが、若干アレンジをして、誌面に記載させていただく場合がございますので、ご了承ください。

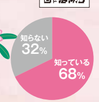
Green Sketch（グリーン・スケッチ）

キリトリ線

読者の広場

バックナンバーはホームページでもご覧いただけます。

今号では、No64号で質問した「シャクナゲを知っていますか」の結果について報告します。



Comment
思っていたよりも、「知っている」という人の割合が多く身近にあるシャクナゲをいろいろな場面でご覧になっていただけていると感じました。
さて、新潟県はシャクナゲの生産量日本一、そして、この平成30年には、県立植物園に日本一の規模を誇るシャクナゲ園がオープンします。シャクナゲをご存じの方はもちろん、知らないという方も、この機会にぜひ、県立植物園に足を運んでいただき、シャクナゲの魅力に出会ってもらえると嬉しいです!

読者の声
シャクナゲは淡いピンクの花を咲かせてくれますよね。小説を読み、シャクナゲについて書いてあり、それから興味を持ちました。しかし、残念ですが、我が家にはシャクナゲはないです。

Comment
シャクナゲは小説や歌、ジブリの映画のワンシーンにもきれいな様子が出てきますね。花色は淡いピンクはもちろん、鮮烈な赤、優しいホワイトなどいろいろあります。ぜひ、ご自宅で育ててみてください。新潟県立植物園では、5月6日(日)に温室入館者に先着順でシャクナゲをプレゼントします。お越しください。

花と緑の情報 掲示板

新潟県内にある県立公園等で行われる様々なイベントを紹介します。詳細については、各公園事務所や主催者へお問い合わせください。

公園イベントカレンダー

お問い合わせ先

新潟県スポーツ公園	
鳥屋野潟スポーツ公園事務所	TEL.025-286-1080
デンカビッグスワンスタジアム	TEL.025-287-8811
ハードオフエコスタジアム新潟	TEL.025-287-8900
新潟県立植物園	TEL.0250-24-6465
新潟県立大潟水と森公園	TEL.025-534-6190
新潟県立鳥屋野潟公園 鐘木地区・女池地区	TEL.025-284-4720
新潟県立紫雲寺記念公園	TEL.0254-41-3740
新潟県立奥只見レクリエーション公園 響きの森公園(小出)	TEL.025-792-8291
八色の森公園(浦佐)	TEL.025-780-4560
県立島見緑地管理事務所	TEL.025-255-3202

2018年 5月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2 カタクリ・キリ 健康体操 / 潟東さんぽ	3	4 こどもの日(祝) 春の植物園まつり / 花散歩(「ボタン」の魅力と育て方)	5 花散歩(「植物園のバラを楽しむ」) / こどもの日まつり / バードウォッチング
6 お花プレゼントDAY(シャクナゲ) / ガイドウォーク / 自然教室 ガイドツアー	7	8 太極拳教室	9 カタクリ・キリ 健康体験	10 連続講座(全6回)「今年から始める バラづくり」	11 ヨガ教室 (初心者向け)	12 メルディックウォーク お花プレゼント / ハーブの栽培 / しおかぜ園芸場 / 小出国体記念ギフト / 自然教室ガイドツアー
13 お花プレゼントDAY(テーブルフリー) / 植物学講座①	14	15	16	17 連続講座(全5回)「庭木の育て方 実践講座」 / パーク活!(鐘木地区)	18	19 お花プレゼントDAY(ギフト) / 季節のクラフト
20 パーク活!(女池地区)	21	22 太極拳教室 / 盆栽教室	23 カタクリ・キリ 健康体験 / ーブ会(日)・和夏ガーデン	24	25 ヨガ教室 (初心者向け)	26 メルディック ウォーキング教室 / 潟キッズ!
27 親子で楽しむネイチャーゲーム / 季節の花の寄せ植え(鳥見緑地、聖籠緑地)	28	29	30 カタクリ・キリ 健康体験	31		

2018年 4月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 ちろ(20)記 シャクナゲ・ツバメ展 ～ぬくもりのつみ コンクリ+α建築作品展受付中!	2	3	4 潟東さんぽ	5	6 こどもの日(祝) 花散歩(初心者向け)	7
8 庭木剪定の育て方「ツバキ」 / お花プレゼントDAY(さくら)	9	10 太極拳教室 / 盆栽教室	11 カタクリ・キリ 健康体験 / 花散歩(「いろいろなサクラの話」)	12 連続講座(全6回)「今年から始める バラづくり」	13	14 野球フェスティバル / 潟東らくらくウォーキング教室
15 お花プレゼントDAY(スキッパ) / 野鳥観察会 / 潟(潟東緑地)	16	17	18 カタクリ・キリ 健康体験	19 連続講座(全6回)「庭木の育て方 実践講座」	20 ヨガ教室 (初心者向け)	21 ガイドウォーク
22 お花プレゼントDAY(ツバメ) / かえるつつ原会 / 盆栽教室 / 季節のクラフト	23	24 太極拳教室 / ハーブの育て方 教室(春)	25 カタクリ・キリ 健康体験 / 野鳥観察会(春) / 花散歩(「菖蒲あやめ」)	26 お花見ヨガ	27	28 ～4/30(月・祝) シャクナゲまつり
29 カーニバル! 都市緑花フェア / 3期ウッドシュルシュ! / 花散歩(「シンペケナ! 第～100号は?」) / 自然教室ガイドツアー	30 パーク・ウォッチング / 自然教室 ガイドツアー					

2018年 6月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1 ヨガ教室 (初心者向け)	2 潟東さんぽ / ガイドウォーク
3 ヨロズ連盟のふるさとフェスタ / バードウォッチング	4	5	6 カタクリ・キリ 健康体験 / 新潟観察会(初夏)	7 ハーブの育て方 教室(初夏)	8 ヨガ教室 (初心者向け)	9 潟東らくらくウォーキング教室 / 季節のクラフト
10 植物学講座② / グルメマラソン	11	12 太極拳教室 / 盆栽教室 / トリッカボール体験教室	13 カタクリ・キリ 健康体験 / 花散歩(「ローズ・ヒップは観賞も食にも!」)	14 連続講座(全6回)「今年から始める バラづくり」	15	16 潟育イベント① 鳥屋野潟に ついて学ぼう!
17 親子で楽しむネイチャーゲーム / お花プレゼントDAY(バラ) / パーク活!(女池地区)	18	19 トリッカボール体験教室	20	21 連続講座(全5回)「庭木の育て方 実践講座」 / パーク活!(鐘木地区・女池地区・聖籠緑地)	22 庭木剪定&花木の育て方「マツの剪定」	23 庭木剪定&花木の育て方「マツの剪定」 / 潟キッズ!
24 ヤツガシラ剪り大会 / 季節のクラフト	25	26 太極拳教室 / トリッカボール体験教室	27 カタクリ・キリ 健康体験	28	29 ヨガ教室 (初心者向け)	30

イベントピックアップ

春いっぱいの鳥屋野潟公園でリフレッシュしよう!
お花見ヨガ　サクラに囲まれながら、ヨガを楽しみましょう!

開催日時　平成30年4月26日（木）10:00～11:30
開催場所　鳥屋野潟公園（鐘木地区）
集合場所　鳥屋野潟公園（鐘木地区）「花見広場」
定　員　20名
料　金　無料
※要事前予約
お問い合わせ
鳥屋野潟公園（鐘木地区）025-284-4720

春の定番!さくらとお茶を楽しむなら、大潟水と森公園へ!
さくらまつり茶会　本格的に入れていただく抹茶とお菓子を楽しみながら、春の自然を楽しみましょう!

開催日時　平成30年4月22日（日）
開催場所　新潟県立大潟水と森公園 休憩施設
料　金　500円
お問い合わせ
大潟水と森公園事務所 025-534-6190

力を合わせて、レッツラン!in ビッグスワンスタジアム
ファンランリレーフェス　友達、家族、会社の仲間などと、タスキをつないで3時間走るフェス! 心地よい一体感を感じながら、スタジアムを駆け抜けよう!

開催日時　平成30年4月29日（日）
参加費　4,000円/1チーム
開催場所　デンカビッグスワンスタジアム
応募締切　平成30年4月12日（木）
お問い合わせ
デンカビッグスワンスタジアム025-287-881

島見緑地は春がいっぱい!
第9回 桜まつり（島見緑地）　花見はもちろん、ヒーローショーや松ぼっくりで作るサクラリリー体験など、もりだくさんのイベントを楽しめます!

開催日時　平成30年4月15日（日）
開催場所　新潟県立島見緑地
お問い合わせ
県立島見緑地管理事務所025-255-3202

花を素材に「インスタ映え」!奥只見レクリエーション都市公園!
芝桜まつり　見渡す限りにひろがる芝桜の風景は圧巻です! ぜひ、足を運んで、美麗に芝桜の絨毯を感じに来てください

開催日時　平成30年5月12日（土）～5/27（日）
開催場所　新潟県立奥只見レクリエーション公園（根小屋 花と緑と雪の里）
お問い合わせ
浦佐管理事務所　TEL.025-780-4560

公益財団法人 新潟県都市緑花センター
〒950-0933 新潟市中央区清五郎58番地　URL http://www.greenery-niigata.or.jp
●グリーンスケッチは県関係機関、各市町村、図書館、病院などで配付しています。直接送付をご希望の方は下記までご連絡下さい。

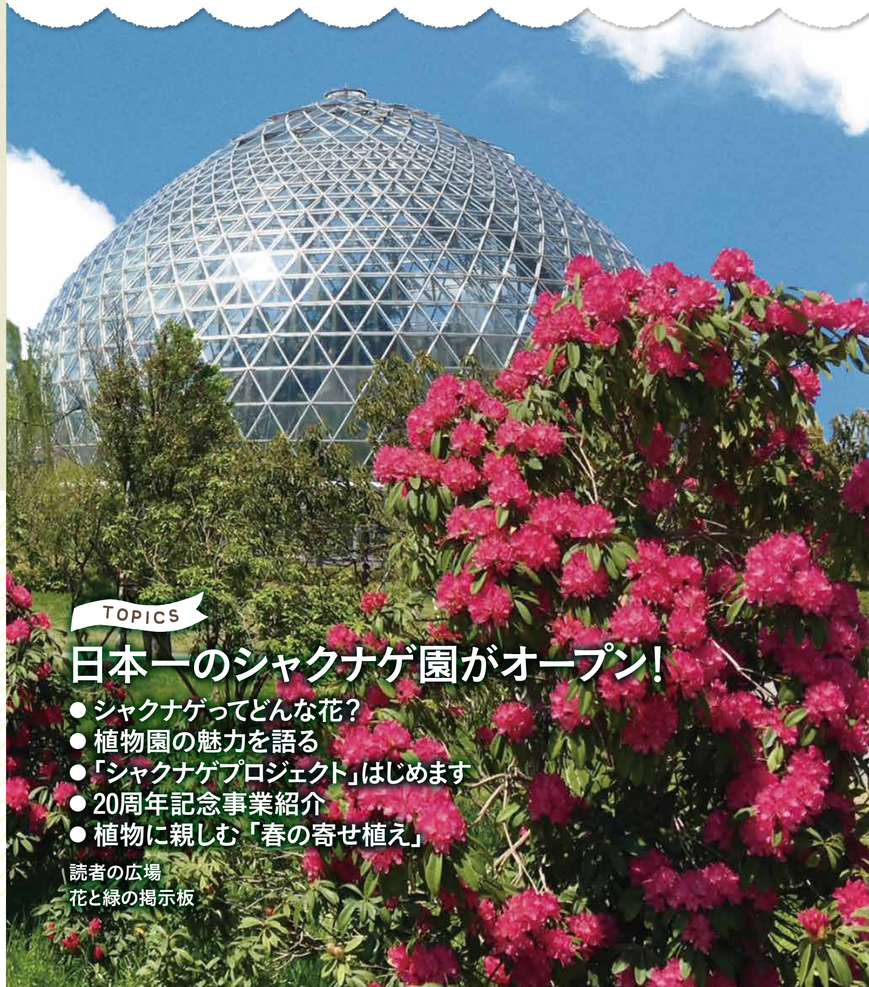
情報誌に関するご意見・お問い合わせは
新潟県立植物園 緑化推進課
〒956-0845 新潟市秋葉区金津186
TEL.0250-24-6465　FAX.0250-24-6410

VEGETABLE OIL INK

花と緑の情報をお届けします　2018年 春号 No.66

グリーン・スケッチ Green Sketch

take free ご自由にお持ちください



TOPICS
日本一のシャクナゲ園がオープン!

- シャクナゲってどんな花?
- 植物園の魅力を語る
- 「シャクナゲプロジェクト」はじめます
- 20周年記念事業紹介
- 植物に親しむ「春の寄せ植え」

読者の広場
花と緑の掲示板

新潟県立植物園開園20周年記念

日本一のシャクナゲ園がオープン!

20TH ANNIVERSARY
NIIGATA PREFECTURAL BOTANICAL GARDEN
新潟県立植物園

シャクナゲ（西洋シャクナゲ）は中国や日本原産のシャクナゲがヨーロッパに渡り、交配されて生まれた園芸品種です。豪華な花容で、中国では「花木の王」と言われ、西洋ではバラとともに人気の高い庭園花木です。

2018年4月27日、新潟県立植物園に見上げるような大株のシャクナゲ約150株が植えられたシャクナゲ園がオープンします。

1株のシャクナゲには300個ほどの蕾がつき、1つの蕾には10～15個の花が入っていますので、満開時には1株で3,000から4,500個の花が咲き誇ります。150株の中には早咲きから遅咲きまであり、4月下旬から5月下旬まで450,000個の花を楽しめます。

新潟県は昭和初期から日本を代表するシャクナゲの産地として知られ、現在は全国一の80%のシェアを誇ります。生産の中心は植物園の所在する新潟市秋葉区や五泉市で、品種改良も盛んに行われています。

新潟県立植物園では、品種保存や研究のため、これまでに千種類を超えるシャクナゲやツツジの仲間（ツツジ属）を収集してきました。これに加えて、2016年から2018年に、五泉市の花き園芸農家、長尾秀明さんより新潟県にシャクナゲの古木27品種127株が寄贈され、植物園に面積1.3ヘクタールのシャクナゲ園が整備されました。

寄贈されたシャクナゲは日本ではまず見ることのできない樹高4～6mの大株です。また、現在生産されていない種類も多く、調査によって8品種はイギリスで1800年代に育成された品種だということが明らかになりました。長尾さんの親戚にあたる長尾草生園（新潟市秋葉区）は昭和10年に外国で作出されたシャクナゲに独自の日本名をつけ、それに端を発してシャクナゲブームが起こったことが知られていますが、その名前がつけられた古い品種が6種類もあることが分かりました。

シャクナゲの大きさ、古品種、新潟に縁の深い日本名のつけられた品種、これらが揃っているシャクナゲ園は他にはありませんので、「日本一」を冠しています。長い歴史と品種改良や普及への貢献、生産量など日本を代表する新潟県にシャクナゲ園がつくられたことは非常に意義深いことだと感じています。

開園からこれまでに収集してきた、県内育成品種を含む100品種以上の西洋シャクナゲの鉢植えも、今年からシャクナゲ園に植え込んで行く予定です。10年後、20年後には海外にも引けを取らない世界を代表するシャクナゲ園に育って行くことと思います。

（新潟県立植物園　園長　倉重 祐二）

4月から開花しはじめる早生の代表品種'アイベリーズ・スカーレッド'

シャクナゲカタログ

シャクナゲってどんな花？

シャクナゲはツツジ科ツツジ属の植物です。ツツジ属（Rhododendronロードデンドロン）の植物は1000種以上も含まれる大きなグループです。

ツツジ属は9つの亜属に分類され、シャクナゲは、この中のシャクナゲ亜属の植物に分類されます。常緑で厚い葉を持つのが特徴で、かん木から高木まで約300種あります。

その大半がアジア、特にネパール～ブータン～中国（四川省、雲南省）に跨る地域に集中して分布しています。日本にもホンシャクナゲ、ハクサンシャクナゲ、アズマシャクナゲなど5種が自生しています。

県内では、糸魚川にはホンシャクナゲが、またほぼ全域にアズマシャクナゲとハクサンシャクナゲが自生します。

日本に自生する在来のシャクナゲは高山植物で、標高の低い場所で育てることは困難です。このため一般に見られるシャクナゲは、西洋シャクナゲといわれる園芸品種です。

西洋シャクナゲは、20世紀に中国やヒマラヤなどの原種がヨーロッパで品種改良されたものです。日本には明治39年に岩崎小弥太がイギリスから輸入したのが始めとされています。このため、古い庭園などでは西洋シャクナゲを見ることはできません。

新潟県では大正11年に長尾草生園（新潟市秋葉区）の通信販売カタログに初めて記載されて、このころから生産が始まり全国で西洋シャクナゲの80%を生産するほど大きな生産地になりました。

（新潟県立植物園　樹木医　田中 良明）

'越の炎'

ホンシャクナゲ（島田由紀子 撮影）

植物園の魅力を語る

新潟県立植物園は、平成10年に開催された「第15回全国都市緑化にいがたフェア」の新津会場として建設され、平成10年12月1日に正式開園しました。

新潟市秋葉区（旧新津市）金津地内にある「花と遺跡のふるさと公園」内に位置し、敷地面積は19.8ha、敷地内に3つの温室を有し、多くの県民にご来園いただいております。

3つの温室において、植物園として入館者に生きた植物の展覧を通して教育、啓蒙していくための様々な展示をしています。

観賞温室第1室では、本州で2番目に開花結実したバオバブやオオオニバスの栽培展示、ヒスイカズラの開花結実、ベトナムツバキ、熱帯ツツジ等の植栽で来館者に楽しんでいただいています。

観賞温室第2室では、新潟県の特徴的な植物展示（チューリップ、シャクナゲ、アザレアほか）や季節の行事に係る展示（クリスマス）、夏休みの子供向けの植物展示（食虫植物）等の企画展示を年9回開催して、年間を通して植物の魅力を紹介しています。

観賞温室第3室では、住宅を模した展示場で花や緑に関する活動をしている団体等の展示や庭を提案する植栽をしています。

園地では、開園当初の既存の植物を管理しつつ、平成12年から新潟県の特徴的な植物（ツツジ、ツバキ、ボタンほか）の植栽や宿根草花壇の設置など、園地内の植物の充実を図ってきました。

開園20周年を迎えるにあたり、生産者から高さ4～6メートルのシャクナゲを100本以上寄贈いただき、園地内に植栽した日本一のシャクナゲ園をこの4月27日にオープンする運びとなりました。

新潟県の植物園として、このシャクナゲやチューリップ、アザレア、ボタン、ユキツバキ等の新潟県の特徴的な植物を栽培、管理するとともに、研究機関として絶滅危惧植物の保存や調査研究について、今後とも取り組んでまいります。

年間を通して企画展示を観賞できる温室は全国唯一と自負しており、新潟県の特徴的な植物を中心とした展示や園地内の四季折々の華やかな植物がいつでも観賞いただけますので、ご来園のうえ植物園の魅力を是非お楽しみください。

（新潟県立植物園　副園長　木山 成）

シャクナゲ観察会

シャクナゲ・ツツジ展

シャクナゲプロジェクトはじめます

「シャクナゲ」。

皆さんのお庭、学校の校庭、公園の植え込み、どこかで必ずご覧になられているはずの植物の一つだと思います。高山などに、ささやかに、そして強く生育している野生種や、連綿と紡がれた品種改良により豪華で美しくなった園芸品種など、その姿は多種多様です。

一方で、一度は目にしたことはあるとは思いますが、名前を聞いてもピンとこないのも、シャクナゲではないでしょうか。実は、新潟の生産量が日本一であるこの、新潟の誇るべき花木であるシャクナゲを、もっと身近に、感じ、楽しんでもらうことを目的として、平成30年度、「シャクナゲプロジェクト」を立ち上げます。

このプロジェクトは、「With シャクナゲ　～地産地咲（ちさんちしょう）～」をコンセプトとし、新潟で、日本一生産されているシャクナゲを、新潟で、日本一の量を咲かせ、県内をシャクナゲで溢れ返させることが狙いです!

まずは、県立植物園や県内各地で開催されるイベントなどで配布し、皆様のお手元にお届けするのはもちろん、その育て方を伝える機会を多数設けます。また、県立植物園内をシャクナゲで染め上げ、新潟の新しい春景として位置付けられるようにします。そして、いつかは「新潟の春はシャクナゲ」といわれるように、この取り組みを進めます!

皆様、シャクナゲを手に取ってみてください。そして、育てましょう。

「シャクナゲプロジェクト」発進です!

（県立植物園 緑化推進担当　丸山 真也）

地産地咲（ちさんちしょう）について

「咲」という漢字は、「笑」という漢字の古字です。かつて、花が咲くその様子を人が笑う様子にとらえたことからとのこと。現代では、「咲」は「さ」や「え」としか読みませんが、「笑」という漢字の古字であったことから、今回は、「しょう」という読み仮名を当てています。

植物園20周年記念事業

ゴールデンウィークはシャクナゲ三昧

シャクナゲ園オープン　4月27日（金）

29種類144株、日本一の規模を誇るシャクナゲ園。豪華な花々をご観賞ください。

関連イベント

◆温室内企画展示「にいがたの花シャクナゲ・ツツジ展」
開催中～5月20日（日）

◆シャクナゲまつり　4月28日（土）～30日（月・振）
シャクナゲ園&温室ガイドツアー、シャクナゲの鉢植え販売など
※3日間は観賞温室入館無料!

20の花の物語 スタート!

開園20周年を記念して、観賞温室に入館された方に20種類の花をプレゼント!

4月　8日（日）サクラ'旭山'　4月22日（日）ツツジ
4月15日（日）ユキツバキ　5月　6日（日）西洋シャクナゲ

シャクナゲプロジェクト始動

その後も続々! シャクヤク、ギボウシ、テーブルリリー and more…お楽しみに!

開園20周年記念温室入館無料デー

植物園は12月1日で満20歳。
皆様に感謝の気持ちを込めて、温室入館料を無料に!

12月1日（土）・2日（日）

キリトリ線

おそれいりますが62円切手をお貼りください。

郵便はがき

956-0845

新潟市秋葉区金津186番地

新潟県立植物園
緑化推進課　行㊻

ふりがな					
ご氏名					
ご住所	〒				
電話番号	（　　）　　―				
性別	男・女	職業	1.会社員	4.自由業	7.専門・各種学校生
			2.公務員	5.主婦	8.その他
年齢	歳		3.自営業	6.大学・短大生	（　　）

※ご記入いただいた個人情報は、感想等の掲載、景品の発送、都市緑化の普及・啓発および今後の紙面づくりの参考としてのみ利用させていただきます。

キリトリ線